

平成26年度 指定管理者評価結果

所管課 清流の国推進部 地域スポーツ課

1 施設の概要等

施設名	岐阜県川辺漕艇場
施設所在地	加茂郡川辺町中川辺1675-3
指定管理者 (共同体構成員)	川辺町
指定期間	平成23年7月1日～平成28年3月31日
主な施設	艇庫、会議室、競技監視室、宿泊室、浴室、厨房

2 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の意見	対応状況
一般利用者にも楽しんでもらえるようなプログラムサービスを提供できるよう努めてもらいたい。	一般自由参加の「マリンスポーツフェスティバル」等のイベントを開催し、広く一般の方が海洋性スポーツに親しめるよう努力した。
この施設を有効利用するためにも競技人口の裾野を広げるような各種大会の開催や地域イベントとのタイアップで利用するなど、あらゆる手法を展開していただきたい。	初心者でも乗れる「ナックル艇」で競う大会を開催するなど、底辺の拡大を図っており、地域イベントで紹介するなど、競技人口の拡大に努めた。
ボート体験を行うことにより「生命の大切さ」「自然との関わり」を学べるように、実体験活動を推進していただきたい。	町内の小学生を対象として、カヌー体験教室を行っており、川辺町の豊かな自然の中で、川に親しむ機会を作りました。その中でライフジャケットによる浮遊体験なども行った。
会議室やモーターボートについては、昨年に比べると利用実績が伸びているようであるが、まだまだ利用実績が低いように見受けられるので、引き続き改善の余地があるのではないかと考える。	引き続き、漕艇場施設としての周知を行うとともに、ボート関係者以外にも会議室等を利用してもらえるようPRした。

3 平成26年度評価結果

評価員会議 の評価・意見	【評価結果】 ・管理の充足状況：優 ・設置目的の達成状況：良 ・公共性の確保の状況：良 ・経営状況：良 ・派生的効果：良 ・総合評価：良 (評価方法：5名の委員による、優・良・可・不可の4段階評価)
-----------------	---

	<p>【評価についての意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ボート体験だけでなく、命の大切さや自然との関わりをテーマに県民へのPRとしてライフジャケットをつけて水と触れ合う機会を作っていただきたい。 ・ 今後も最小の経費で最大の効果をあげられるように経営努力をお願いしたい。 ・ 施設の性格上、利用者は限定されるであろうが、PR方法等に改善の余地がまだまだあるように思われる。 ・ 危機管理や地域の関係団体等との連携も概ね良好な印象である。 ・ ボート王国川辺をもっと多くの人に知ってもらえるように広報するとよい。
<p>県の評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。